

「なすかしの森 ディスクゴルフ体験教室」報告書

令和3年11月3日（水・祝）9：00～16：00 日帰り

【目的・趣旨／概要】

子供達の体力向上を図るほか、福島県フライングディスク協会協力の下、ディスクゴルフの魅力や、スポーツを通してコミュニケーションをすることの楽しさ面白さを体験してもらう。

【参加者】

対象：①小・中学生(小学3年生以上)又は②小・中学生(小学3年生以上)を含む家族

実績：8グループ16名（大人12名、小学生4名）

【プログラム概要】

【集合・受付】8時45分～9時15分

【出合いのつどい】9時15分～10時00分

当事業の参加者が初めて顔を合わせる場として、つどいを行い、これから共に活動を行う雰囲気づくりをすることができた。

【ラウンド練習】10時00分～11時00分

シングルス、ダブルスを行う前に練習時間を設けた。ディスクゴルフを初めて行うという参加者も楽しめるよう、講師が基礎からレクチャーし、参加者は徐々にできることを増やしていった。

【シングルス①】11時00分～12時00分

練習で取り組んだことを生かして、実際に9ホールをラウンドした。

【昼食】12時00分～13時00分

【シングルス②】13時00分～14時00分

午前中のラウンドを通して、それぞれ課題を設定し、それに取り組むべく再度ラウンドした。2回目のラウンドということで、参加者はより工夫してコース攻略の戦略を練ることができた。

【ダブルス】14時00分～15時00分

シングルスでのスコアを元にペアを決め、ラウンドした。なるべくペア間の成績にばらつきがないように組み分け、各ペアでフォローしあってラウンドすることができた。

【わかれのつどい】15時00分～15時30分

【成果】

・初めてディスクゴルフを行った参加者も楽しめている様子が伺え、ディスクゴルフの魅力をも十分に体験してもらえた。

・参加者アンケートで「友達が増えました」との声をいただいた。これは今回の事業の目的・趣旨に掲げている「スポーツを通してコミュニケーションをすることの楽しさ面白さを体験してもらう。」を達成できたと考えられる。

・ディスクゴルフと当施設のフィールドのかけ合わせで行ったことで、フィールドの新たな活用方法を見出すことができた。

・初めてディスクゴルフを体験した子で、後日講師の自宅近くの公園にディスクゴルフをプレイしに来た子がいた。そのことから事業の目的の一つである「ディスクゴルフの魅力や楽しさ面白さを体験してもらう」ことができたと考えられる。

《参加者の声》

- ・ 友達が増えました。(8歳男子)
- ・ ディスクゴルフに関われてよかった。(12歳男子)
- ・ 上手にゴール出来た時に喜びを共有できた。(20代男性)
- ・ 同じことに共にチャレンジし、相談することで絆を深めることができた。(30代女性)

【課題と方策】

- ・ 当日は快晴であったため、そこまで気にはならなかったが、開催時期を考慮すると屋外で長時間活動するには、冷え込みが厳しいことも考えられた。活動場所と気温等も考慮した上で、開催日程を決めていきたい。
- ・ 参加者アンケートに「周りの参加者のレベルが高く、少々ハードだった」との意見をいただいた。これは開催日が地域の大きな行事と重なってしまい、講師と繋がりがあり、ディスクゴルフの経験を持つ参加者が多かったためだと考えられる。次回以降は、経験の少ない方でも多く参加できるよう日程を調整する必要がある。

国立那須甲子青少年自然の家 [作成] 事業推進係 横屋 周

